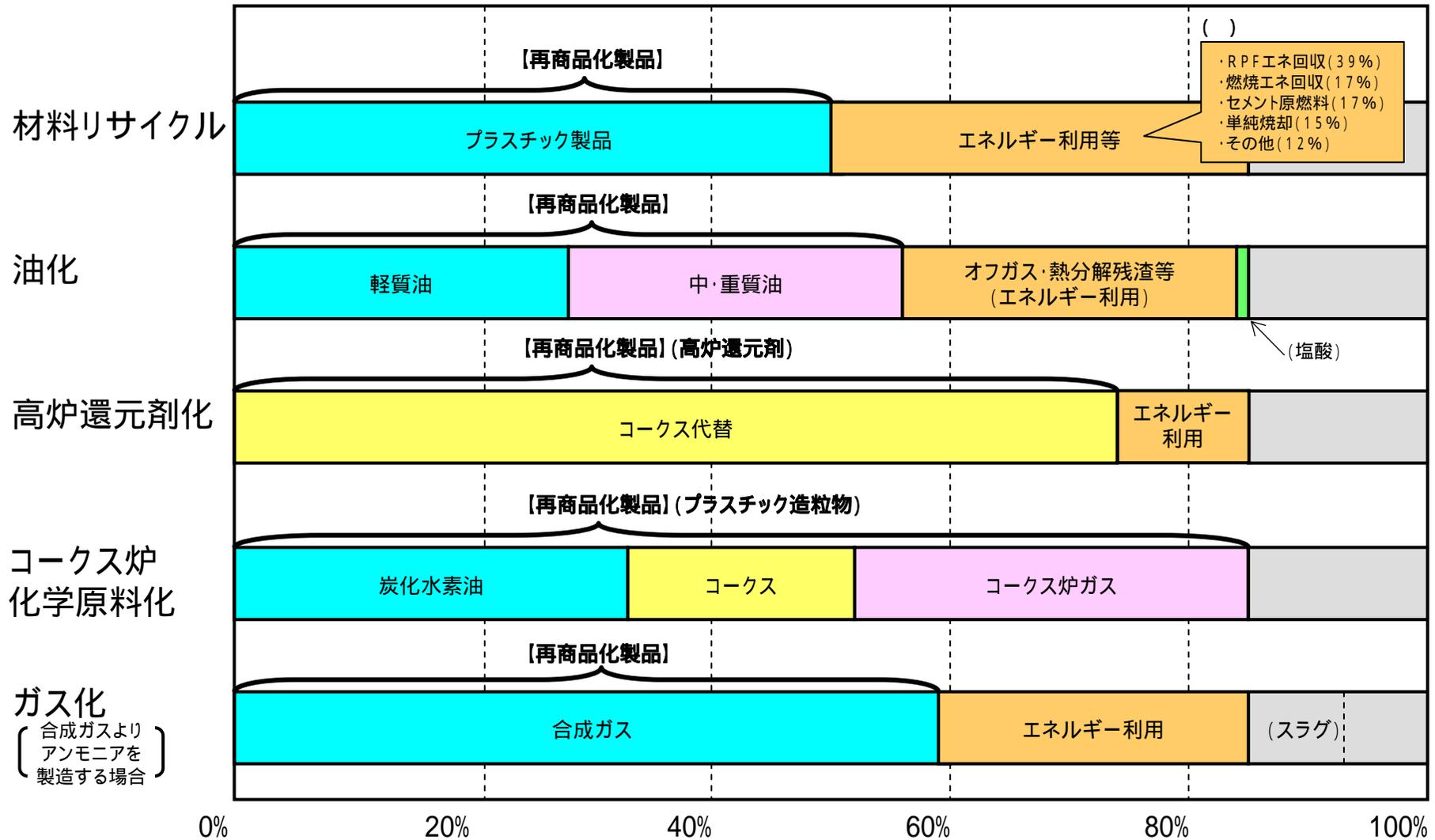


各手法における再商品化等の特徴



注) ・プラスチック製容器包装に係る再商品化手法合同会合における委員の説明資料等より作成。 印は、(財)日本容器包装リサイクル協会のデータ。
 ・投入バールを100とした場合の重量換算で表示。
 ・異物・水分・汚れの割合は各手法データの平均値(15%)に統一。